

乗車人員駅ベスト50

※()内は2019年度

■ 2023年度 乗車人員駅ベスト500(1日平均乗車人員)

1位 大阪駅 367,419人 (422,685人)	6位 鶴橋駅 86,690人 (97,952人)
2位 京都駅 164,712人 (195,082人)	7位 広島駅 70,563人 (77,042人)
3位 天王寺駅 132,051人 (146,163人)	8位 新大阪駅 68,995人 (69,089人)
4位 三ノ宮駅 115,935人 (125,134人)	9位 岡山駅 65,338人 (69,325人)
5位 京橋駅 114,494人 (131,370人)	10位 新今宮駅 60,984人 (66,288人)

順位	駅名	1日平均(人)	順位	駅名	1日平均(人)	順位	駅名	1日平均(人)	順位	駅名	1日平均(人)
11	高槻	57,485 (64,879)	21	西九条	32,290 (31,176)	31	天満	24,563 (26,377)	41	加古川	22,147 (23,989)
12	神戸	51,549 (72,517)	22	住吉	32,001 (35,612)	32	芦屋	23,991 (27,135)	42	吹田	22,131 (22,896)
13	姫路	48,539 (51,763)	23	元町	31,354 (35,932)	33	大正	23,473 (25,357)	43	王寺	21,476 (24,076)
14	明石	46,507 (53,486)	24	西明石	29,559 (32,049)	34	大阪天満宮	23,140 (25,221)	44	金沢	21,151 (22,820)
15	尼崎	43,506 (45,927)	25	草津	29,057 (29,569)	35	伊丹	22,926 (25,047)	45	石山	20,684 (24,103)
16	茨木	43,428 (48,243)	26	福島	27,777 (30,106)	36	宝塚	22,903 (29,710)	46	新長田	20,475 (21,717)
17	北新地	41,738 (50,397)	27	住道	27,584 (30,999)	37	三国ヶ丘	22,845 (24,227)	47	兵庫	20,088 (22,333)
18	エコーパルク	35,271 (29,996)	28	垂水	26,864 (31,948)	38	森ノ宮	22,598 (24,962)	48	岸辺	19,989 (18,926)
19	弁天町	33,544 (34,489)	29	南草津	26,860 (30,443)	39	博多	22,522 (22,741)	49	千里丘	19,384 (20,297)
20	山科	32,467 (34,963)	30	六甲道	24,768 (26,441)	40	立花	22,481 (24,991)	50	摂津本山	19,211 (22,028)

「データで見るJR西日本2024, 2020」(西日本旅客鉄道株式会社)

TOPIC

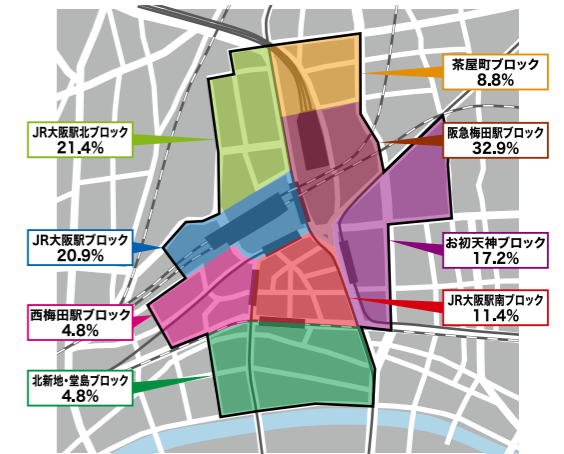
位置情報から読み解く「梅田」来街者の行動と変化

スマートフォンの位置情報データ※の当社独自分析により明らかとなった、梅田の人流や来街者の特徴をご紹介します。

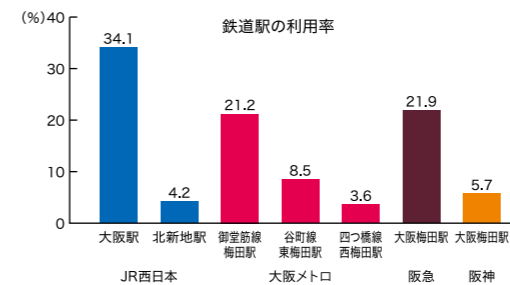
「梅田」来街者の傾向

梅田来街者の利用駅を見ると、利用率が最も高いのはJR大阪駅です。ブロックごとに利用率にはばらつきがあり、阪急梅田駅ブロックを訪れる人が一番多く、次いでJR大阪駅北ブロックが多いことがわかります。

● 梅田来街者の利用ブロック



● 梅田来街者の利用駅



ブロックごとの違いとコロナ禍前後の変化

ブロックにより平均滞留時間や夜間利用率(18時台~21時台に滞在開始)に差異があるものの、いずれの利用者も約2~3割が他ブロックを併用しています。コロナ禍の2020年は、来街者数、滞留時間、ブロック併用率ともに減少しました。

● ブロック別滞留時間・夜間利用率・ブロック併用率

	平均滞留時間(分)	夜間利用率(%)	ブロック併用率(%)
阪急梅田駅ブロック	85.3(▲4.5)	22.4(▲5.3)	32.5(▲7.1)
JR大阪駅北ブロック	84.1(▲5.3)	19.1(▲2.3)	35.8(▲6.4)
JR大阪駅ブロック	78.4(▲3.0)	19.8(▲3.8)	37.6(▲5.4)
お初天神ブロック	107.6(▲10.4)	44.9(▲6.7)	28.0(▲5.8)
JR大阪駅南ブロック	87.8(▲3.8)	21.0(▲6.7)	35.2(▲6.4)
茶屋町ブロック	94.3(▲3.2)	22.7(▲6.8)	37.1(▲8.2)
西梅田駅ブロック	105.3(▲6.8)	18.8(▲4.5)	34.4(▲7.7)
北新地・堂島ブロック	103.6(▲8.2)	31.6(▲7.7)	29.1(▲4.3)
梅田エリア全体	89.4(▲5.3)	26.8(▲5.5)	19.1(▲4.5)

()内は前回(「beforeコロナ」)との差

※データ内容:「ポイント型流動人口データ」(データ出典:株式会社Agoop)、分析対象期間:2020年11~12月
データ分析協力:株式会社JR西日本ITソリューションズ JR西日本デジタルソリューション本部・IT部

大阪駅



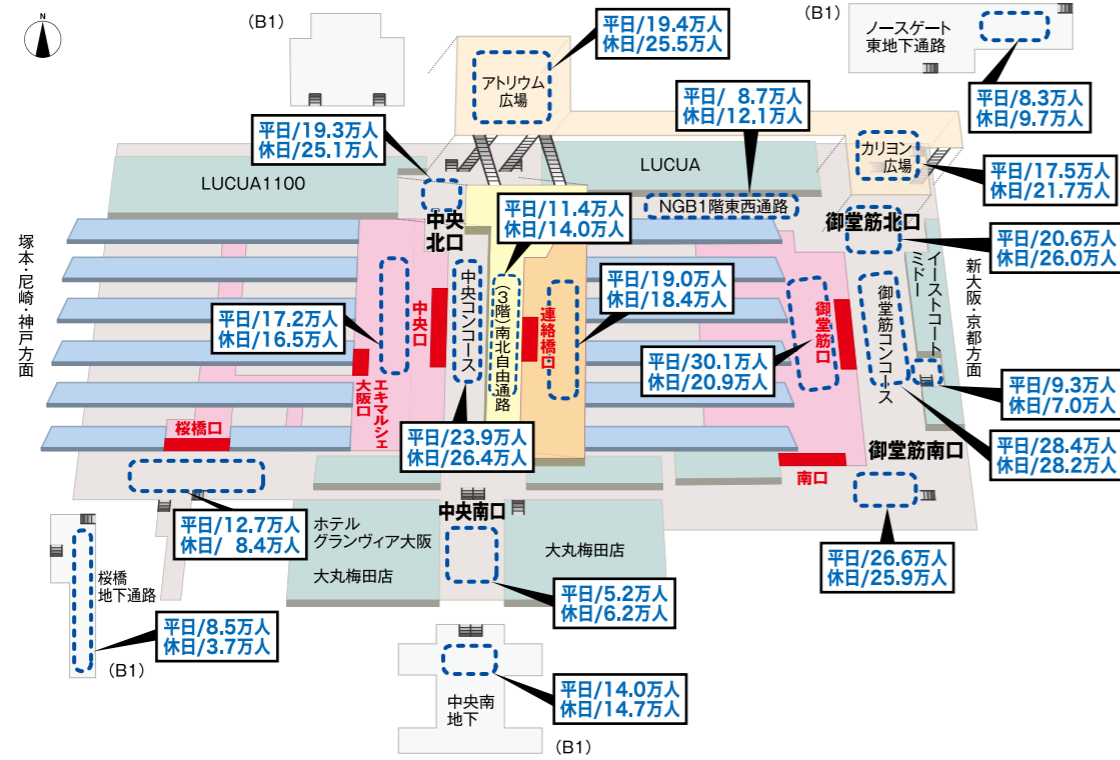
1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
367,419人 (422,685人)	S

西日本エリア最大の乗降客数を誇るアーバンネットワークの中心駅で、駅周辺では大規模なまちづくりプロジェクトが進行しています。



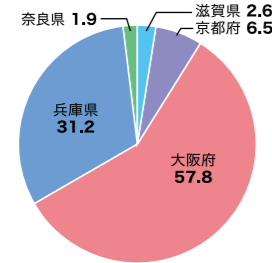
ゾーン別通行量

※調査時点(2023年12月)の駅図です。 ※「2023年度 京阪神JR主要駅流動調査」



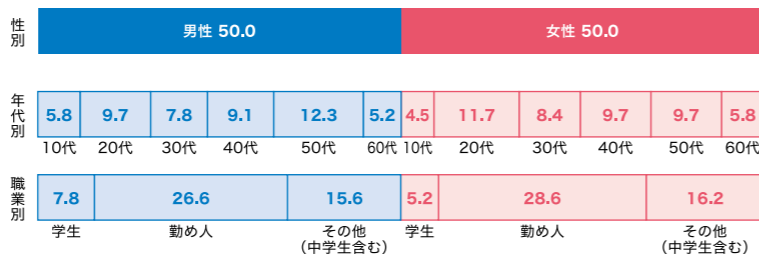
利用者の居住地(%)

※「ACR/ex,SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査



利用者の構成(%)

※「ACR/ex,SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。



京都駅

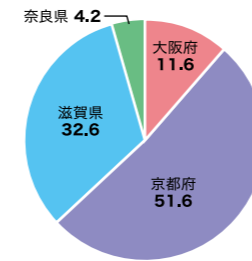


1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
164,712人 (195,082人)	1
新幹線乗車人数*	※「JR東海メディアガイド2025」(株式会社ジェイアール東海エージェンシー) ※()内は2019年度
38,000人 (36,600人)	

新幹線と在来線が接続し、商業集積地と国際的な観光都市としての顔を持つ大型ターミナル駅です。

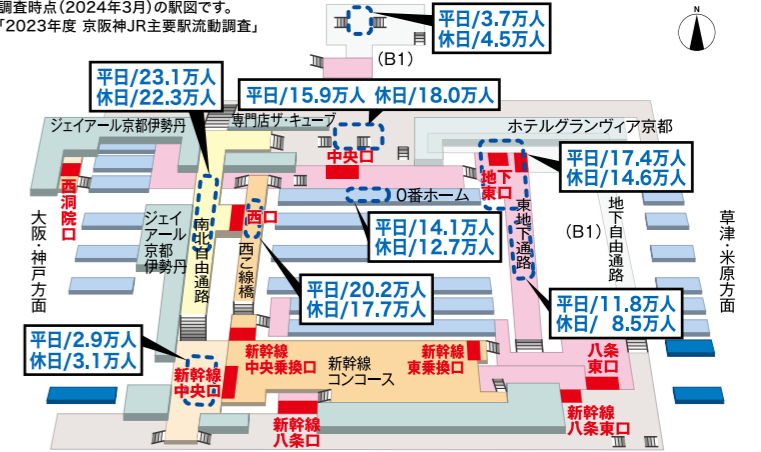
利用者の居住地(%)

※「ACR/ex,SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査



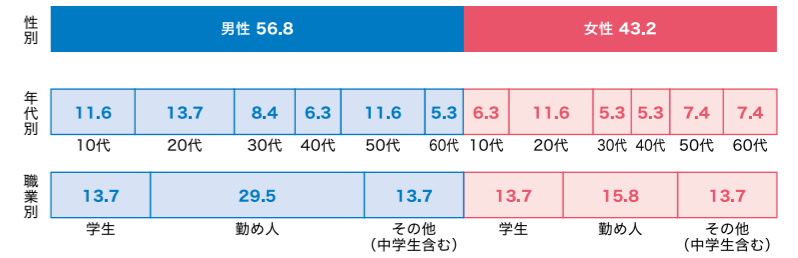
ゾーン別通行量

※調査時点(2024年3月)の駅図です。
※「2023年度 京阪神JR主要駅流動調査」



利用者の構成(%)

※「ACR/ex,SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。



天王寺駅

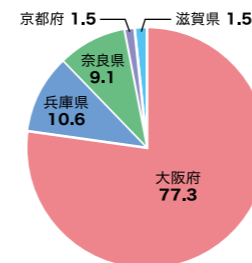


1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
132,051人 (146,163人)	2

大阪南エリアの一大ターミナル駅であり、駅周辺では大規模な集積が見られ、関西を代表する繁華街のひとつとなっています。

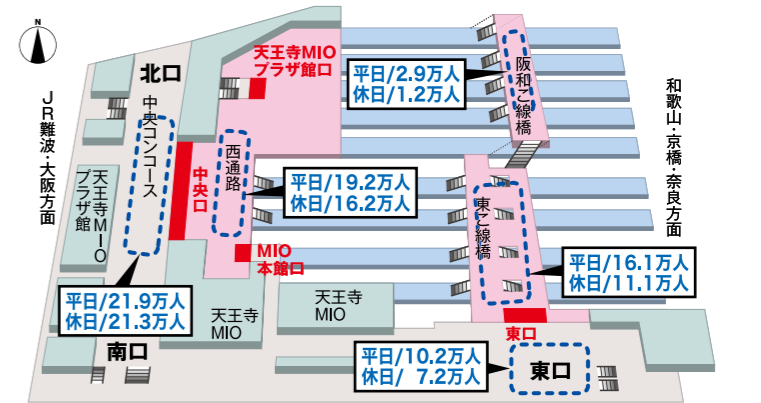
利用者の居住地(%)

※「ACR/ex,SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査



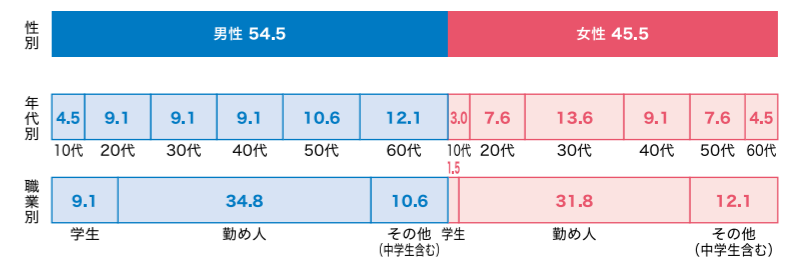
ゾーン別通行量

※調査時点(2023年12月)の駅図です。 ※「2023年度 京阪神JR主要駅流動調査」



利用者の構成(%)

※「ACR/ex,SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。



三ノ宮駅

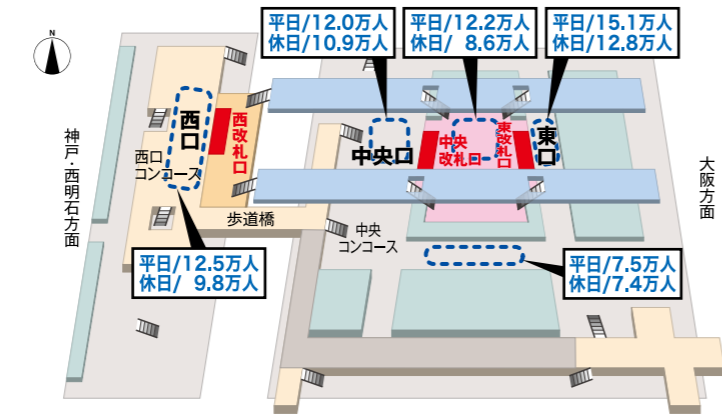


1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
115,935人(125,134人)	3

神戸市の中心に位置し、多くの他社線と接続するターミナル駅で、周辺には大規模な商業集積エリアが広がります。

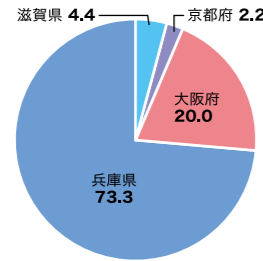
■ゾーン別通行量

※調査時点(2024年2月)の駅図です。 ※「2023年度 京阪神JR主要駅流動調査」



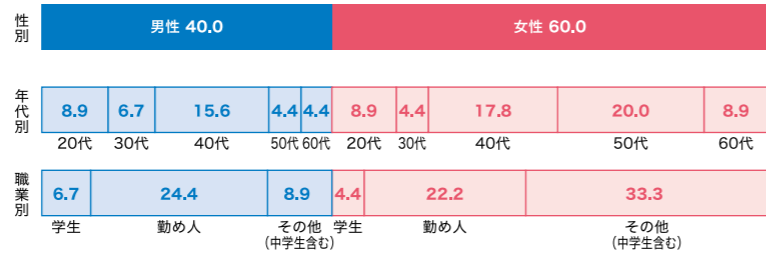
■利用者の居住地(%)

※「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査



■利用者の構成(%)

※「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。



京橋駅

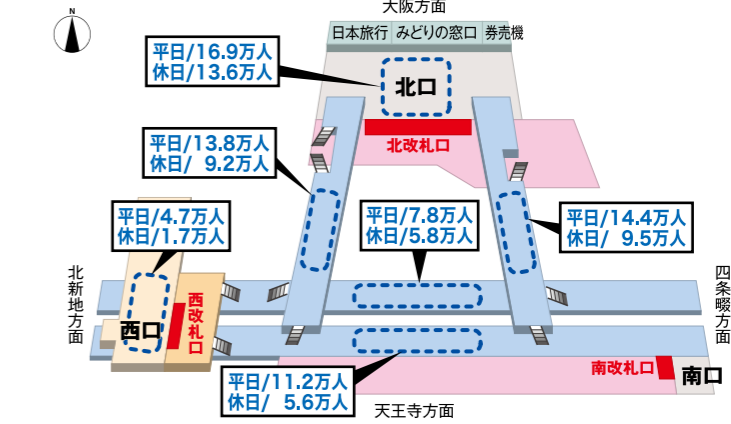


1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
114,494人(131,370人)	3

京阪電気鉄道や大阪市営地下鉄と接続するターミナル駅で、駅周辺には繁華街やビジネス街が広がっています。

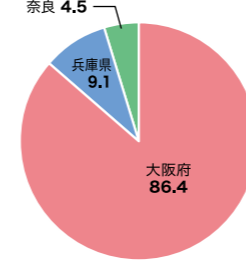
■ゾーン別通行量

※調査時点(2024年2月)の駅図です。 ※「2023年度 京阪神JR主要駅流動調査」



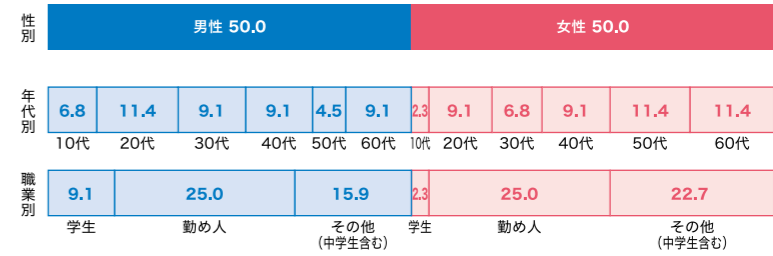
■利用者の居住地(%)

※「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査



■利用者の構成(%)

※「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。



新大阪駅



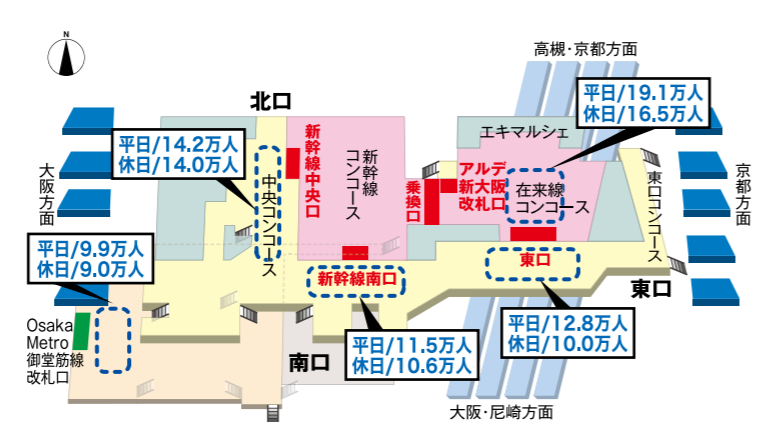
1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
68,995人(69,089人)	4

新幹線乗車人数*	*「JR東海メディアガイド2025」(株式会社ジェイアール東海エージェンシー) ※()内は2019年度
79,300人(79,500人)	

西日本の交通の要衝に位置する、関西の玄関口で、新幹線と在来線が乗り入れるとともに、Osaka Metroとも接続しています。

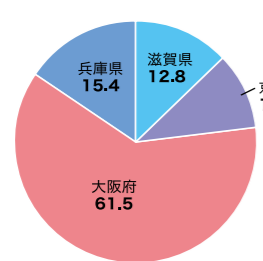
■ゾーン別通行量

※調査時点(2024年3月)の駅図です。 ※「2023年度 京阪神JR主要駅流動調査」



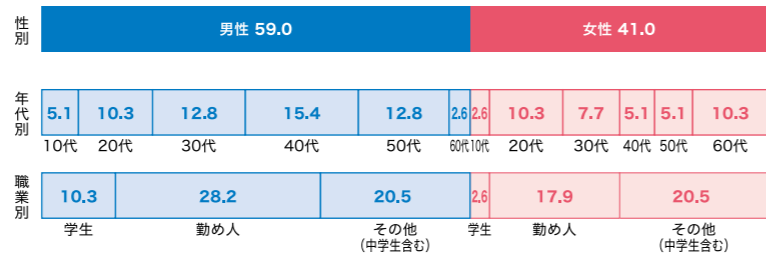
■利用者の居住地(%)

※「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査



■利用者の構成(%)

※「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。



高槻駅

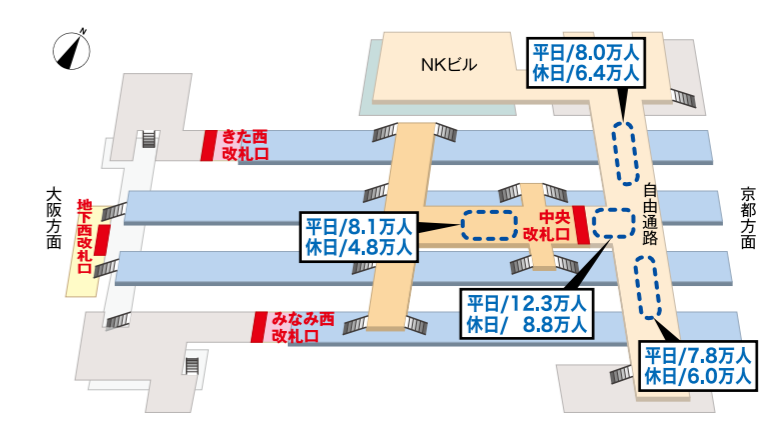


1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
57,485人(64,879人)	6

大阪市と京都市の中間に位置し、阪急電鉄と接続する駅で、周辺には商業施設や歓楽街が広がっています。

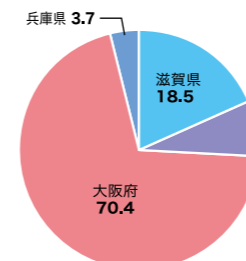
■ゾーン別通行量

※調査時点(2024年2月)の駅図です。 ※「2023年度 京阪神JR主要駅流動調査」



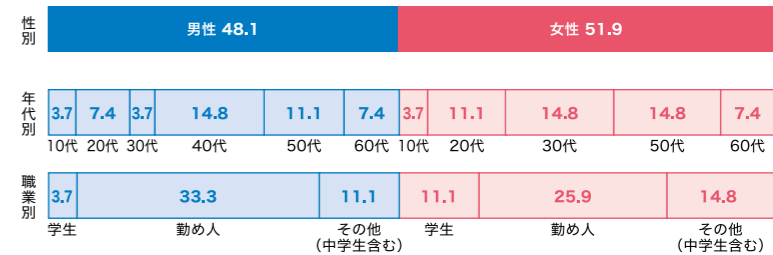
■利用者の居住地(%)

※「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査



■利用者の構成(%)

※「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。



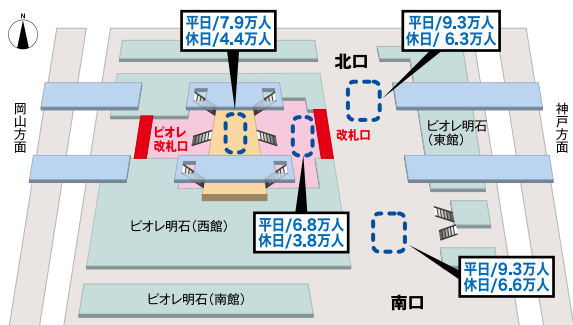
明石駅



1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
46,507人 (53,486人)	6

■ゾーン別通行量

※調査時点(2024年2月)の駅図です。 ※「2023年度 京阪神JR主要駅流動調査」



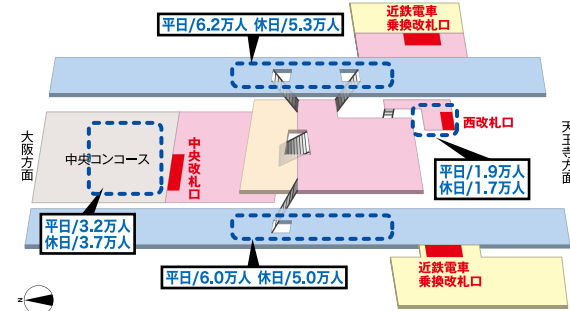
鶴橋駅



1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
86,690人 (97,952人)	5

■ゾーン別通行量

※調査時点(2023年2月)の駅図です。 ※「2022年度 京阪神JR主要駅流動調査」



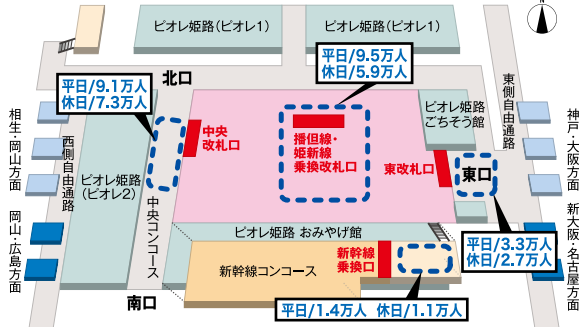
姫路駅



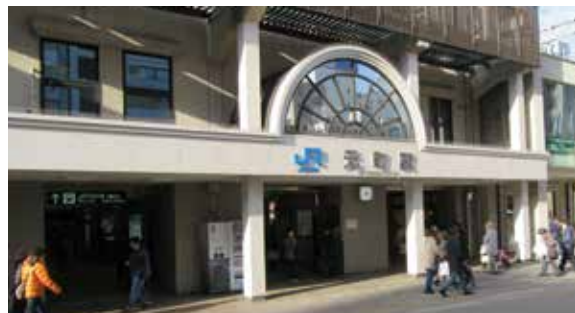
1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
48,539人 (51,763人)	6

■ゾーン別通行量

※調査時点(2023年2月)の駅図です。 ※「2022年度 京阪神JR主要駅流動調査」



元町駅



1日平均乗車人数 ※()内は2019年度	駅等級
31,354人 (35,932人)	6

■ゾーン別通行量

※調査時点(2023年2月)の駅図です。 ※「2022年度 京阪神JR主要駅流動調査」

